

テーマ： 「飛行する・俯瞰する」

八谷和彦（はちや・かずひこ 1966ー、佐賀県出身、東京都在住）

《メーヴェ 1/2》は、八谷が展開した一人乗り飛行機をつくるプロジェクトから生み出された作品である。無尾翼タイプのラジコン機で、ジェットエンジン搭載。2003年の当館での個展「八谷和彦 OPEN SKY」のイベントとして阿蘇でテストフライトが行われた。

青木豊（あおき・ゆたか 1985ー、熊本市出身、東京都在住）

《untitled》は、作家によると、雪山を登山家が登っている時に見た時の景色をテーマに描いた作品。光を強く反射するため、立ち位置によって異なった表情を出すのが作品の魅力のひとつである。絵画の正面性という視点以外の絵画の見方を提案するもの。

山口輝也（やまぐち・てるや 1933ー、熊本市出身、熊本市在住）

山口は海老原喜之助に師事し、仲間とともに「世代会」を結成。《風景》は、形態と色調・色数を整理することによって、やや上から見下ろすような視点から、飛行機の滑走路のようにも遠浅のビーチのようにも見える景色となっている。

井手宣通（いで・のぶみち 1912ー1993、熊本県出身）

《月渡る》は、晩年に熱海にアトリエを持った際に描いた作品。高台から見下ろす熱海の海と月明かりの夜景が華やかである。色彩豊かな風景画は井手の得意とするもの。

横山裕一（よこやま・ゆういち 1967ー、宮崎県出身、東京都在住）

《山頂》は、当館でのグループ展「ピクニックあるいは回遊」のために書き下ろされたマンガ作品。ピクニックのために山に集う人々の物語。文字デザインの効果、不思議な頭部の人の群れなどが横山の作品の特徴である。

出品作品

	作者	作品名	制作年	サイズ	技法、材質
1	八谷和彦	メーヴェ 1/2	2003	93.0x445.0x166.0 cm	FRP、ジェットエンジン、サーボモーターなど
2	井手宣通	月渡る	1986	162.1x130.3 cm	油彩、キャンバス
3	青木豊	Untitled	2011	162.0x130.3 cm	パネルに薄綿布、アクリル、スプレー
4	山口輝也	風景	2004	130.3x193.9 cm	油彩、キャンバス
5	横山裕一	山頂	2007	40.5x28 cm、40.5x28 cm、 53.0x112.5 cm(3点組)	インク、紙ほか